

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
4月	1 のび太に学ぼう	D よりよく生きる喜び	幸せのヒント	人には弱い部分があると同時に、よりよくなろうという思いをもっていることに気づき、人間として生きる喜びを感じようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○よりよく生きることについて、考えましょう。 ○のび太はどんな子ですか。 ○のび太の生き方について考えてみましょう。 ○これからの自分は、どんなふうに生きていきたいですか。 ○家族からのお手紙を読みましょう。 	学級活動（キャリア教育）
	2 「命」	D 生命の尊さ	限りある命	限りある命を精一杯生きる由貴奈さんの姿から、生命はかけがえのないものであることを自覚し、限りある命を精一杯生きていこうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○どんなときに限りある命を感じますか。 ○由貴奈さんは、つらい治療を受けるとき、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○由貴奈さんが、「命」という詩を書きました。どんな思いを伝えたかったのでしょうか。 ○「せいっぱい生きる」とは、何を大切に生きてきたことなのでしょう。 ○由貴奈さんの生き方から、どんなことを学びましたか。 ○病気を克服した方や、小児病棟の先生などを招き、精一杯生きることについて話をしてもらおう。 	学級活動
	3 あいさつ運動	B 礼儀	あいさつの心	挨拶のよさがわかっているにも関わらず、それを継続することの難しさを知り、挨拶がもつ本来の意味について考えを深め、進んで心のこもった挨拶をしようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ○どんな気持ちを込めて、挨拶をするとよいでしょうか。 ○「あいさつの声が聞かれるようになり、教室が明るくなっていきました。」と感じた「ぼく」は、どんなことを思ったでしょう。 ○挨拶のよさがわかったのに、気持ちのよい挨拶を続けることができなかつたのは、「ぼく」にどんな気持ちがあったからでしょう。 ○道夫さんと先生の話聞いて、自分のしたことを思い返している「ぼく」は、どう思ったのでしょうか。 ○気軽に、心のこもった挨拶ができるようになったみんなは、どんな気持ちになったでしょう。 ○心のこもった挨拶とは、どんな挨拶か考えてみましょう。 ○ゲームを通して、本時で学んだ心のこもった挨拶について実践する。 	
5月	4 マンガ家 手塚治虫	A 個性の伸長	たいせつな自分らしさ	自分の好きなことから自分の個性を見つめ、くじけそうになってもマンガ家を続けた手塚さんの思いを通して、自分の長所を積極的に伸ばそうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の長所はどんなところだと思いますか。 ○乾先生に「君はおおいに自分のよさをのびなさい。」と言われた手塚さんはどんな気持ちになったのでしょうか。 ○お母さんに「マンガが好きならマンガ家になりなさい。」と言われた手塚さんはどう思ったのでしょうか。 ○手塚さんがマンガ家を続けられたのは、どんな思いがあったからなのでしょう。 ○自分のよさを伸ばすために、どんなことを大切にしたいですか。 ○教師が、自分の長所を積極的に伸ばしている人の話をします。 	
	5 名前のない手紙	C 公正、公平、社会正義	正義の実現	吉野さんの行動や、周りの子どもたちの思い・悩みを通して、いじめがあることを心から望んでいる者など誰もいないのだということを理解し、公正・公平な態度を大切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○勇気をもって、正義を実現することについて、考えましょう。 ○仲間外れにされた「わたし」はどんな気持ちになったでしょう。 ○手紙を書いた子は、どんな気持ちでこのクラスで起こっている仲間外れを見ていたのでしょうか。 ○吉野さんはどんなことを考えて、みんなの前で発言しようとしたのでしょうか。 ○正義の実現について、どんなことが大切だと思いましたか。 ○教師が、公正・公平な態度で接した体験を話す。 	学級活動
	6 やさしいユウちゃん	B 親切、思いやり	相手のための親切	時には言いにくいことも言うユウコの姿から、相手のためを考えることが本当の優しさであることに気づき、進んで親切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○困っている人を助けて「よかった。」と思ったことを発表しましょう。 ○「ユウちゃんといっしょになれてよかった。もう安心だよ。」とハルカに言われたユウコはどんな気持ちだったでしょう。 ○（本当にそれでいいのかな……。）としばらく考え込んだユウコは、何を考えていたでしょう。 ○ユウコが「わたしは別の委員会に行くね。」と、はっきり言ったのは、どんなことを考えたからでしょう。 ○人に親切にするときは、どんな考えが大切でしょう。 ○親切にして「よかった」という教師の体験を話す。 	
6月	7 古いバケツ	B 友情、信頼	男女仲よく	異性を正しく理解し、共に活動することの喜びに気づき、お互いのよさを認め、支え合っていこうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ○男女で協力して、うまくできてよかったことを発表しましょう。 ○男子と女子はそれぞれどのような気持ちで言い合っていたのでしょうか。 ○紀幸さんが水くみを始めたのは、どんなことを考えたからでしょう。 ○明るい気持ちになって男子と掃除を続ける「わたし」は、どんなことを考えたのでしょうか。 ○男女で活動するときは、どんな気持ちをもつことが大切なのでしょう。 ○異性について互いに理解し合いながら楽しく学校生活を送った体験を話す。 	学級活動
	8 たのむよ、班長	C よりよい学校生活、集団生活の充実	集団での役割	班活動で直面する具体的場面を取り上げ、それぞれの立場で考え、グループで話し合うことを通して、集団における自分の役割を自覚し責任を果たそうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ○班長になって、悩んだ経験を発表しましょう。また、そのときはどんな気持ちでしたか。 ○班のみんなから「たのむよ、班長。」と言われたとき、大和はどんな気持ちでしょう。 ○大和、進、優花は、どういう思いでどうすればよいでしょう。それぞれの立場になって考えてみましょう。 ○グループで話し合ったことをもとに、「集団での役割」について、どんな考え方が大切か、話し合いましょう。 ○たいへんな役割だったけれど、みんなの役に立ったことを発表しましょう。 ○今日の学習から学んだことを、まとめましょう。 	家庭科
	9 サタデーグループ	C 勤労、公共の精神	働く喜び	サタデーグループの活動を通して、働くことがみんなの役に立っていることを理解し、誇りをもって社会に奉仕しようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○学校や家の仕事に、どんな気持ちで取り組んでいますか。 ○5月の第1土曜日に中町公園の掃除を終えた「わたし」は、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○英子さんの「週に1回、そうじをしない？」という話に、仲よし4人はどのような気持ちになったのでしょうか。 ○毎週掃除を続けられたのは、みんながどんなことを考えるようになったからでしょう。 ○自分の町や地域のために、どんなことに協力して取り組んでいこうと思いますか。 ○学校や地域のために役立つことをしてくれている身近な人を招き、話をしてもらおう。 	総合的な学習の時間 学級活動 学校行事（勤労生産・奉仕的行事）

月	教材名		指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
	10	和太鼓調べ	C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	わが町のほこりと伝統	和太鼓のすばらしさや先人の努力に対する佳代の気づきを通して, 我が国や郷土の伝統と文化を大切に, 継承, 発展させていこうとする心情を育てる。	○地域で昔から大切にしているものについて, 知っていることを発表しましょう。 ○和太鼓を調べることにしたとき, 佳代はどんなことを考えたでしょう。 ○佳代が, 和太鼓作りの見学にあまり乗り気になれなかったのは, どんな思いがあったのでしょうか。 ○佳代が, 見学に来る前の自分の考えを恥ずかしく思ったのは, どんな気持ちがあったからでしょう。 ○佳代たちが, 「和太鼓のよさをみんなに教えてあげようよ。」と言ったのは, どんな思いからでしょう。 ○文化や伝統を大切に守り続けることのよさとは, どんなことでしょうか。 ○地域に伝わる伝統や文化に関わっている人を招き, 話をしてもらう。	
7月	11	母さんの歌	D 感動, 畏敬の念	清らかな心	非情な戦災の中でも見知らぬ坊やに無私の愛情を注いだ女学生への心の高さに感動し, 人間は本来気高く崇高な心をもっていることに気づき, より深く人間としての在り方を考えようとする心情を育てる。	○子守唄を聞いたことはありますか。 ○「いいな, いいな, 母さんの歌は……。」と言うくすきは, どんな気持ちでしょうか。 ○迷子になった坊やを見つけた女学生は, どんな気持ちや思いを抱いたのでしょうか。 ○女学生は, どんな思いで坊やを抱き続けたのでしょうか。 ○「今でもあの歌が, 聞こえてくるようだ。」と独り言を言っているくすきは, どんなことを思っているのでしょうか。 ○人間の心に感動したことがありますか。 ○今日の学習で学んだこと, 感じたこと, 考えたことをまとめましょう。	
	12	ぼくの夏休み大作戦	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	自信と責任	自由を大切にしながら, 物事を計画的に進めることの心地よさを知り, 自分自身を律するとともに, 責任をもって生活しようとする態度を養う。	○計画したことを責任をもって行っていますか。 ○シュンは, どんなことを考えながら夏休みの計画を立てたのでしょうか。 ○お父さんとお母さんの言葉を聞いて, シュンはどんなことを思っていたのでしょうか。 ○「もう一度考え直した。」と言うシュンは, どんなことを考えているのでしょうか。 ○自分で判断して, 最後まで責任をもってやり遂げてよかったことを発表しましょう。 ○今日の学習で学んだこと, 感じたこと, 考えたことから, 今後どのような心構えをもつことが大切かをまとめましょう。	
9月	13	いつものひなん訓練	A 節度, 節制	ふだんがたいせつ	安全に身を守ることや危機管理について日頃から高い意識をもつことの大切さを知り, 自分の生活を見直し, 節度ある生活をしようとする意欲を高める。	○避難訓練に, どんな気持ちや思いで参加していますか。 ○(休み時間に何だろう……。まあ, そのうちまた放送がかかるだろうな。)と思ったユウヤについてどう思いますか。 ○校長先生が話をされているとき, ずっとうつむいたままのユウヤは何を考えていたのでしょうか。 ○教室で先生の話を聞いて, ユウヤはどんなことを考えたでしょう。 ○「ふだんがたいせつです。」とは, ふだんからどんな心構えをもつことなのでしょう。 ○避難訓練以外にも, 「ふだんがたいせつ」だと思ったり行動したりすることについて考えてみましょう。 ○節度・節制に関わって, 教師が体験したことを話す(プラス面)。	学校行事(避難訓練)
	14	通学路	C 規則の尊重	たいせつなきまり	通ってはいけない駐車場を横切る「わたし」の気持ちや思いに共感し, 社会生活を送るうえで必要なきまりの意義を考えるを通して, 進んできまりを守ろうとする態度を養う。	○通学路が決められているのは, どうしてでしょうか。 ○母の言葉を思い出した「わたし」は, どんな気持ちでかけ出したのでしょうか。 ○「わたし」の行動は, どんな気持ちや思いが原因だったのでしょうか。 ○みち子さんと徹くんと歩く「わたし」は, 「通学路を守ること」についてどんな考えをもったのでしょうか。 ○きまりをしっかり守ることができたとき, どうして守ることができたのか, 考えてみましょう。 ○学校や社会のきまりを提示し, きまりを守ることの大切さについて語る。	
	15	のりづけされた詩	A 正直, 誠実	自分の心に誠実に	本にある詩を写して自分の詩として提出してしまった和枝が, 先生に打ち明けたときのつらさや苦しさを捉えることから, 誠実に明るく生きていこうとする心情を育てる。	○「のりづけされた詩」というお話を通して, みんなで考えましょう。 ○「詩が上手だからいいわね。」と言われた和枝はどんな気持ちになったのでしょうか。 ○編集係の明子さんに『「地平線」なんて, いい題名だね。』と褒められたとき, 和枝はどんな気持ちだったのでしょうか。 ○どんな思いから, 和枝は自分のしたことを先生に打ち明けたのでしょうか。 ○1枚1枚のりづけされた文集を見て, 和枝はどんなことを思ったのでしょうか。 ○自分にも相手にも誠実にしてよかったことを発表しましょう。 ○教師が誠実に行動できてよかったことや, できなくて後悔している話をする。	
	16	ヘレンと共に —アニー・サリバン—	A 希望と勇気, 努力と強い意志	困難に負けない心	周りから陰口を言われながらも, ヘレンの自立を願い, 愛情と信念をもって厳しくヘレンを教育し続けるアニーの強さを理解し, 目標や信念をもち, 困難を乗り越えようとする心情を育てる。	○途中で諦めないで, 頑張ってやり遂げた経験を発表しましょう。 ○アニーは, どんな気持ちから朝食のマナーの悪いヘレンに対し, 2時間も根気強くマナーを指導したのでしょうか。 ○周りから「きびしすぎる。」と非難されても, くじけなかったアニーの気持ちや思いを考えてみましょう。 ○どんな思いで, アニーはヘレンを抱きしめたのでしょうか。 ○くじけずに物事をやり抜くためには, どんな考えをもつことが大切でしょうか。 ○今日の学習で学んだこと, 感じたこと, 考えたことをまとめましょう。	福祉教育, 体験活動
	17	折れたタワー	B 相互理解, 寛容	広い心	誰にでも失敗があることを理解したうえで, 相手の失敗を許そうとするひろしの思いを捉えるを通して, 相手の立場になって, 広い心で許そうとする心情を育てる。	○「誰だって失敗することはあるよ。」というように, 友達を許した経験を発表しましょう。 ○「ごめん。」と謝っても, のりおが許してくれそうもなかったとき, ひろしはどんな思いになったのでしょうか。 ○じつとうつむいているのりおを見て, ひろしはどんなことを考えていたのでしょうか。 ○のりおを許すことができたのは, ひろしの中にどんな心があったからでしょうか。 ○気まづくなったことを乗り越えて, よりよい関係を築くことができた経験を思い出してみましょう。 ○相互に理解し合い, 深い心でわかり合っただけよかったという教師の体験を語る。	体育科

月	教材名		指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
10月	18	うばわれた自由	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	ほんとうの自由	「自由」とは自分のしたいことを自分勝手に行動するというのではなく、みんなが規律を守ることによってそれぞれの「自由」が保証されることに気づき、責任ある行動をとろうとする心情を育てる。	○「ほんとうの自由」とは、どんな自由でしょうか。 ○森の番人ガリューに「自分だけに都合のよいようにするのはほんとうの自由ではなくわがままです」と言われたとき、ジェラルームはどう考えたでしょう。 ○国王となり、わがまま放題がひどくなったことで、裏切られてしまったジェラルーム王はどんなことを考えたでしょう。 ◎「ほんとうの自由をたいせつに」と言うガリューの言葉を聞いて、ジェラルーム王はどんなことを考えたでしょう。 ○学習を通して、「ほんとうの自由」とは、どんなものだと思いますか。 ○自由ということについての話を聞かせる。	学校行事
	19	美しい夢 ーゆめびりかー	C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	ふるさとのじまん	私たちの生活は、地域の発展のために尽くした多くの先人の努力のうえに成り立っていることを知り、受け継がれている地域の伝統や文化を尊重しようとする心情を育てる。	○「ゆめびりか」というお米を食べたことがありますか。 ○あき子は、どんな思いから「ゆめびりか」について調べようと思ったのでしょうか。 ○「ゆめびりか」について調べるうちに、あき子は開発に取り組んだ人のどんな思いに気がついたのでしょうか。 ◎あき子の感じたお父さんの気持ちとは、どんな気持ちなのでしょう。 ○私たちの「お国自慢」にはどんなものがありますか。それらを受け継いでいる人たちは、どんな思いなのでしょう。 ○先生の「お国自慢」を話します。	社会科（我が国の農業）
	20	流行おくれ	A 節度, 節制	自制する心	自分の欲求に流されて生活すると、自分や周りの人の快適な生活を乱してしまうことに気づき、常に自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けようとする態度を養う。	○「みんな持っているから」という理由で、ねだった経験はありませんか。 ○母からジーンズを買ってもらえないとわかったときや、わたるに「ゲームの本を返して。」と言われたときのまゆみは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎自分の部屋を見回すまゆみは、どんなことを思っていたでしょう。 ○妙に気になってきたまゆみは、どのようなことが大切だと思うようになったのでしょうか。 ○これまでの生活を振り返って、もう少し考えて行動すればよかったということはありませんか。 ○今日の学習で学んだ、大切にしたい心構えについて発表しましょう。	
11月	21	ひとふみ十年	D 自然愛護	自然を守る力	「ひとふみ十年」について松井さんから聞き、自然の偉大さに驚いた勇の気持ちを通して、自然を大切にしようとする心情を育てる。	○どんなときに自然のすばらしさを感じますか。 ○勇は山々を仰ぎながら、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○チングルマの茎を見て思わず大きな声を上げた勇はどんなことに気づいたのでしょうか。 ◎チングルマの年輪に驚いた勇は、どんな思いをもったでしょう。 ○ふだんの生活で、自然を大切にしたいと思うことはありませんか。 ○自然環境を守っている人の努力などを話す。	社会科（日本の公害） 総合的な学習の時間（環境問題）
	22	父の仕事	C 勤労, 公共の精神	働くということ	働くことの意義やそれに伴う責任と充実感について理解することを通して、集団や社会のために役に立とうとする心情を育てる。	○大人になったら、どんな仕事をしたいと思いますか。 ○「ぼく」はどんな気持ちから「お父さんの仕事って、つまらないんだね。」と言ったのでしょうか。 ○「今日、電車の中で『お父さん』って2度もよんだのに、返事もしてくれなかったね。」と、「ぼく」はどんな思いで言ったのでしょうか。 ◎仕事について父の考えを聞いて、「ぼく」はどんなことを考えたでしょう。 ○あなたが取り組んできた仕事にはどんなものがあった、その仕事にどんな思いで取り組みましたか。 ○教師がこれまでに行ったボランティア体験などを話す。	学級活動 総合的な学習の時間（インターンシップ, ボランティア活動）
	23	家族のために	C 家族愛, 家庭生活の充実	家族の一員として	分担された家事を負担と考えていたアキが、常に家族みんなの幸せを考えて家事をする両親の思いに気づく姿から、自分のできることを考え、家族のために進んで役立とうとする意欲を高める。	○家族の一員として、頑張っていることはどんなことですか。 ○「なんで、わたしばかりこんな目に……。」と髪をタオルで拭きながら、アキはどんなことを思っていたでしょう。 ○言葉につまってしまったアキは、どんなことに気づいたでしょう。 ◎お弁当箱を洗い始めたアキは、どんなことを考えているのでしょうか。 ○家族の幸せを考えて、これからどんなふう役に立っていきたいですか。 ○家族をテーマにした詩などを朗読する。	家庭科（家庭生活と家族）
12月	24	ありがとうの心	B 感謝	感謝の思い	自分たちの生活が、家族、地域の方、警察、消防、ボランティアの方々など多くの方に支えられ助けられていることを知り、そのことに感謝しようとする心情を育てる。	○あなたは、どんなときに「ありがとう」という思いをもちましたか。 ○ありがとうのメッセージを読んで、心に残ったのはどれですか。 ○あなたなら、誰に対してありがとうと言いたいですか。その理由も教えてください。 ◎「ありがとう」には、みんなのどんな思いや願いが込められているのでしょうか。 ○多くの人たちに助けられ支えられている自分に気づいて、これからの自分の在り方を考えてみましょう。 ○感謝に関わる説話や絵本を紹介する。	総合的な学習の時間
	25	ペルーは泣いている	C 国際理解, 国際親善	世界の人々と共に	アキラとペルー選手たちの結び付きを通して、外国の人々とも同じ人間として信頼し合えることを理解し、そのすばらしさに触れることで世界の人々と交流し、国際親善に努めようとする心情を育てる。	○他国の人々やその文化を理解するとは、どうすることでしょう。 ○ペルーの女子バレーボールチームの監督になったとき、アキラはどんなことを思いましたか。 ○何人かの選手が練習に耐えられなくなり、辞めていったとき、アキラはどんなことを考えましたか。 ◎「上を向いて歩こう」をペルーの選手たちが歌っているとき、アキラはどんな思いだったでしょう。 ○ペルーの人たちは、どんな思いでアキラの名前をつけた学校を建てたのですか。 ○世界の人々と交流するために、どんな思いをもつことが大切ですか。 ○国際理解、国際親善に力を尽くした先人の話をする。	社会科（世界の主な国の名称と位置） 総合的な学習の時間（国際理解や国際親善）

月 月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連		
	26	ふぶきの中で「ありがとう」	C	よりよい学校生活, 集団生活の充実	高学年として	下級生の安全を守ろうとする上級生としての責任感, それを受け継がれていることのすばらしさを理解することで, 自分の役割を自覚して集団生活を送ろうとする態度を養う。	○「高学年としての役割や責任をもつ」とは, どのような心構えをいうのでしょうか。 ◎ゆうやとまさとは, どんな思いで下級生の風よけになったり, ランドセルを持ったりしたのでしょうか。 ○「ぼくたちが小さいとき, 上級生からしてもらったことをただけのことです。」と言うまさとは, どんな気持ちだったのでしょうか。 ○高学年として, どんな考えをもつことが大切でしょうか。 ○学級のために尽くしてくれた先人の思いや苦勞について話す。	総合的な学習の時間 体育科 学校行事
1 月	27	くずれ落ちたダンボール箱	B	親切, 思いやり	温かな思い	たとえ相手にわかってもらえなくても, 相手のことを考えてしたことは親切であることに気づき, 思いやりの心をもって親切にしようとする心情を育てる。	○どんな気持ちや思いが, 親切な行動につながるのでしょうか。 ○2人はどんな気持ちからおばあさんを助けようとしたのでしょうか。 ○「こまった子たちね。」と, 店員に叱られて言い返せなかったとき, どう思ったでしょうか。 ○どんな気持ちからおばあさんに「いいえ, いいんです。」と言ったのでしょうか。 ◎「お二人の温かいお気持ちに心打たれた」という手紙の言葉を聞き, 「わたし」はどんな思いをもつようになったのでしょうか。 ○本当の親切, 思いやりとは, どんな心なのでしょうか。 ○教師自身の思いやりのある行動や, 親切にされた体験を話す。	
	28	「太陽のようなえがお」が命をつなぐ	D	生命の尊さ	えがおの力	岡本さんの笑顔が周りの人々や岡本さん自身の生きる力を支えたことを理解し, 生命を尊重する心情を育てる。	○生活の中で人との「つながり」を感じるのはどんなときですか。 ○岡本さんは, 変わり果てた街の様子を見て, どんなことを考えていたでしょうか。 ○お店が焼けてしまったけど, 自分にできることはないかと考え行動することができたのはどんな思いからでしょうか。 ◎「こうやって生きてこられた。」と言う岡本さんは, 命についてどんな思いをもつようになったのでしょうか。 ○「つながり」には, どんな力があるのでしょうか。 ○命のかけがえのなさについての絵本などを読み聞かせる。	
	29	すれちがい	B	相互理解, 寛容	相手の立場もたいせつに	よし子とえり子のすれちがいの原因や, お互いを理解するために大切な気持ちを考えることから, 自分と異なる意見や立場を尊重しようとする態度を養う。	○相手をなかなか許せず, 嫌な気分になったことはありませんか。 ○よし子とえり子がもとのように仲よくするには, どのような思いを大切にしていけばよいでしょうか。 ◎よし子, えり子どちらかの立場を選んで, 自分なりの解決の方法を考えましょう。 ○「よし子」の立場で考えた人どうし, 「えり子」の立場で考えた人どうしで意見を交流しましょう。 ○次に「よし子」の立場と「えり子」の立場で意見を交流しましょう。 ○わかっていても, 相手の立場を大切にできないことがあります。それを乗り越えるためには, どんな考え方が大切なのか学級全体で話し合しましょう。 ○広い心で相手の立場を大切にすることについて, 自分なりの考えや思いをまとめましょう。 ○みなさんの思いを大切に, これから出会う人々との関わり合いをよりよいものにしていきましょう。	国語科
2 月	30	知らない間のできごと	B	友情, 信頼	よりよい友達関係	メールの内容が間違っって伝わってしまったことを通して, 友達関係を築くためには, 相手の立場になって信頼し合うことが大切であることに気づき, 友情を深めていこうとする態度を養う。	○どんなときに友達のありがたさを感じますか。 ○あゆみが携帯電話を持っていないことを知り, みかはどう思ったでしょうか。 ○次の日, 根も葉もないことがメールで回っているのを知ったあゆみは, どう思ったでしょうか。 ○みかは, メールの内容を聞いたとき, どんなことを考えたでしょうか。 ◎あゆみに電話しようとしたみかは, どんな思いをもっていたのでしょうか。 ○友達との関係で, どんなことを大切にしていますか。 ○よりよい友達関係を築くために, 教師が心掛けていることを語る。	情報モラル教育
	31	天から送られた手紙	A	真理の探究	真理を求めて	人々の生活をよりよくするために雪の研究にまい進した宇吉郎の姿から, 真理を見つけたときの喜びを理解し, 物事を探究していこうとする心情を育てる。	○中谷宇吉郎は, 世界で初めて雪の結晶を実験装置の中で作った人です。 ○木綿の糸や絹の糸やクモの糸では雪の結晶ができなかったとき, 宇吉郎はどんなことを思いましたか。 ◎研究を諦めない宇吉郎は, どんな思いでいたのでしょうか。 ○雪は天からの手紙だと思った宇吉郎は, どんなことを考えていたでしょうか。 ○自分の生活の中で, 進んで新しい物を求めたり, 工夫したりしていることを発表しましょう。 ○教師自身の, ねらいに関する体験を語る。	理科
	32	これって不公平?	C	公正, 公平, 社会正義	公平と不公平	公平であるかどうか, 何が問題なのかを具体例から考えることを通して, 誰に対しても差別したり, 偏見をもたせず, 公正, 公平な態度で接し, 正義を実現するための判断力を養う。	○どんなときに「これって, 不公平じゃないの?」と思いましたか。 ○第1場面のようにミカさんが女の子だという理由で, 男の子たちが休み時間のサッカーに入れてくれない。あなたは, こんどときどうしますか。 ◎いろいろな場面において, グループで「公平と不公平」の点から意見を出し合い, 話し合しましょう。 ○問題の解決方法や解決には, どんな思いや気持ちが必要なのかを考えてみましょう。 ○「公平と不公平」について, あなたが毎日の生活の中で心掛けていることは, どんなことですか。 ○教師が, 公正・公平にできた体験を語る。	国語科 学級活動
	33	住みよいマンション	C	規則の尊重	おたがいのけんり	騒音問題が解決したときの岡さんの新たな発見について考えていくことを通して, お互いが気持ちよく生活するために, 自他の権利を大切に, 自らの義務を果たしていこうとする心情を育てる。	○あなたが住んでいる地域では, 何かきまりはありますか。 ○「静かな生活をするけんりがある。」「ピアノをひくけんりがある。」との両者の主張を聞いて, 岡さんはどう思ったでしょうか。 ○ピアノを弾く家の人が, まじめに対応し, どうしたらよいのか考えたのはどのような思いからでしょうか。 ◎騒音トラブルが解決したとき, 岡さんはどんなことを発見したのでしょうか。 ○権利を主張するとき, どんなことに気をつければよいのでしょうか。 ○学校において, 規範意識をもって行動している児童の事例を紹介する。	学級活動

月	教材名		指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
3月	34	マインツからの便り	C 国際理解, 国際親善	日本から世界へ	「わたし」の生き方から、異なる文化や考え方の人間が共に生きていくために、自分や他の国の文化について理解し、積極的に交流を図り、国際親善に努めようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○世界に伝えたい日本のよさに、どんなものがありますか。 ○「わたし」が第1回めの紹介者として、とっさに手を挙げたのは、どんな気持ちからだったのでしょうか。 ○第1回めに自分の国や文化の紹介をすることになった「わたし」は、どんな思いで一週間を過ごしたのでしょうか。 ○和服でパーティーに出席し、交流の輪を広げることができた「わたし」は、どんなことが大切だと考えたのでしょうか。 ○外国の人たちと交流したことはありますか。そのとき、どんな思いで交流したのでしょうか。 ○言葉の壁を越えて、母国を離れて、活躍する人々には、どのように交流の輪を広げていったのか、いくつか紹介します。 	総合的な学習の時間
	35	かぜのでんわ	D よりよく生きる喜び	よりよく生きる	「みんなのおもいがとどいたんだ」と叫ぶくまのおじいさんの思いや気持ちを考えることから、よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人として生きることの喜びを感じようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○あなたは、「よりよく生きる」とはどんなことだと思いますか。 ○このような電話が実際に岩手県大槌町にあります。東日本大震災にまつわるお話です。 ○みんな（たぬきの坊や、うさぎのお母さん、きつねのお父さん、猫さん）はどんな思いをもって電話を掛けに山を登っているのでしょうか。 ○電話を掛け終わったみんなは、どんな気持ちになって山を下りていくのでしょうか。 ○熊のおじいさんが叫んだ「空に届いた『みんなのおもい』」とはどんな思いなのでしょう。 ○「よりよく生きる」ということについて、自分の意見や考えをまとめてみましょう。 ○教師自身のよりよく生きようとする前向きな話をする。 	学級活動（安全指導）
ふろく	①	なくしたかぎ	B 友情, 信頼 C 家族愛, 家庭生活の充実	あなたならどうする？	「家族愛, 家庭生活の充実」と「友情, 信頼」という二項対立の内容項目に関わる問題の葛藤状況の解決を考えるなかで、判断理由や根拠を各自明らかにし、集団で話し合う学習活動から児童一人一人の道徳的判断力の高まりを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○今日のお話には「あきら」くんと「かずお」くんという男の子が登場します。あきらくんは大切な家の鍵をなくしてしまいます。あきは どうすべきか考えてみましょう。 ○あきらの状況をつかみましょう。 ○あきらが迷っていることを明確にしましょう。 ○あきは どうするべきでしょうか。また、そう判断した理由について考えてみましょう。 ○A【家に帰る】とB【一緒に探す】について、ディスカッションをしましょう。 ○この学習で感じたこと、気づいたことをまとめてみましょう。（あきは どうするべきでしょうか。）また、そう判断した理由を道徳ノートに書きましょう。 	
	②	友のしょうぞう画	B 友情, 信頼	真の友情	正一の真の友情に触れた「ぼく」の気持ちの変化を通し、相手を信じることや理解しようとすることの大切さを理解し、よりよい友達関係を築こうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○あなたにとって大切な友達とは、どんな友達ですか。 ○「ぼく、きつと、手紙書くよ。」と言って九州へ出発する正一を見送る「ぼく」はどのような気持ちだったでしょうか。 ○正一から手紙が来なくなったとき、「ぼく」はどんなことを考えていたでしょうか。 ○正一の作品「友のしょうぞう画」と解説を見て、「ぼく」が涙を流したときの気持ちを考えましょう。 ○帰りの電車の中で、「ぼく」はじっと目をつむりながらどんなことを考えていたのでしょうか。 ○友情に必要なことは、どんなことでしょうか。 ○教師が、友達を信じ理解したことで、よりよい友達関係を築けた体験を話す。 	
	③	命の種を植えたい — 緒方 洪庵 —	D 生命の尊さ	生命の重み	さまざまな苦難を乗り越えて、一人でも多くの命を救おうとした洪庵の尊い姿を通して、生命がかけがえのないものであることを知り、尊重しようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○命の大切さをどんなときに感じますか。 ○洪庵が京都の医師に、畳に額をすりつけるようにしてお願いをしていたとき、どんな気持ちだったでしょうか。 ○つらい日々が続いても、諦めず訴え続けた洪庵が大切にしたい思いとは何でしょうか。 ○種痘を受ける人や種痘の技術を習いたいという医師が大勢訪れるようになったとき、洪庵はどんなことを思ったでしょうか。 ○命の大切さについて、この学習で感じたこと、考えさせられたことをまとめてみましょう。 ○生命尊重に関する教師の体験を話す。 	体育科（保健：病気の予防）
	④	ふくらんだリュック サック	C 規則の尊重	みんなで気持ちよく	山登りで、ごみ拾いをした「わたし」を通して、多くの人々のために行動することが自分の喜びになることを理解し、進んで公共のために役立とうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなで使う場所が汚れていて、嫌な気持ちになったことはありますか。 ○登山者を見て、「山のれいぎを知らない者は山に来なければいい。」と怒っている「わたし」は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○父親の言葉を聞いて「ハッ」とした「わたし」の心の中は、どんな思いになっていたのでしょうか。 ○自然と口笛を吹いて下山する「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○みんなが気持ちよく過ごすためには、どんなことが大切でしょうか。 ○教師自らが、ねらいに関わって感動した体験などを話す。 	社会科（私たちの生活と政治） 特別活動 総合的な学習の時間